No.1

**みずほ国際交流奨学財団**

**2021年度外国人留学生奨学金申込書**

（記入例）

記入日（西暦）２０２1年５月１日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フリガナ　　　　　　ミズホ　　タロウ | 生年月日 １９９５年　４月　５ 日  （年齢２４歳）  （男　・　女）　　（既婚　・未婚）  国籍　　　インドネシア | 顔写真 貼付  ４cm×３cm  カラー  （１年以内に撮影の）  （デジタル添付可） |
| 氏　名　　　　　　　瑞穂　太郎 |
| 英文名　　　　TARO　MIZUHO |
| 〒　１００－００１１  現住所　　　　東京都千代田区内幸町１－１－５  TEL：　　０３－３５９６－５６２２　　　　　　　　　　　　　　FAX：　０３－３５０２－２０３５  E-mail：　[fbifyume@nifty.com](mailto:fbifyume@nifty.com) | | |
| 在籍大学  　　　　　　　みずほ　大学　　　　　　　　　　　　　　経済学部　　　　　　　　　経営学科　　　　　　　　　　２学年在学  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西暦　2020年　10月入学　～2024年　　9月卒業予定 | | |
| （大学院の場合）  みずほ大学　大学院　　　　　　　　　　　国際公共政策　研究科　　修士課程・博士課程・研究生　　　１学年在学  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西暦2021年4月入学　～2023年　　3月卒業予定）） | | |
| 研究テーマ：　　　各国の行政府における国際公共政策の相違について | | |
|
| 指導教官名　　　大和　路雄　教授 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 学歴・職歴等（出身高校/出身大学・学部名・専攻/職歴等を記入。日本への入国時期、入国後から現在までも記入。） | |
| ２００８年　　３月 | ABC州DEF高校　卒業　（インドネシア　ジャカルタ市） |
| ２００８年　　４月 | EFG大学　法学部入学　　（インドネシア　ジャカルタ市） |
| ２０１２年　　３月 | EFG大学　法学部（私法課程）　卒業 |
| ２０１２年　 ４月 | HIJ法律事務所　就職　　（法律事務アシスタント）　　　（インドネシアジャカルタ市） |
| ２０１８年 １０月 | 同　　　　　　退職 |
| ２０１９年　１月 | 日本に入国 |
| ２０１９年　４月 | 大和外語学院日本語コース　入学　（東京都豊島区） |
| ２０２０年　３月 | 同　　　　　卒業 |
| ２０２０年　４月 | みずほ大学大学院　国際公共政策研究科　修士課程入学 |
|  | 現在に至る |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

No.2

|  |
| --- |
| 日本に留学することを決意した経緯、留学の目的 |
| 1. 日本に興味・関心を持ったきっかけ、経緯、 2. 母国での日本（言語・文化など）についての履修状況、 3. 日本に留学して学びたいと思ったこと   等について、詳細に記入してください |

|  |
| --- |
| 日本語の学習暦 |
| 学習機関名：　　　大和外語学院　　　　　　　　　　　　　所在地：　東京都豊島区池袋１－２－３ |
| 学習期間：　２０１９　年　　４　　月　～　　２０２０　　年　３　月まで（合計　　１　年　０　月） |
| 日本語の能力（自己評価）：　日常会話ができる　　　　　（日本語能力検定試験　　　１　級　） |

|  |
| --- |
| 母国住所：　ジャカルタ市○○△△１－２－３ |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 家族状況 | | | | |
| 家族氏名 | 続柄 | 年齢 | 現住所 | 勤務先/在学校 |
| 瑞穂　富士夫 | 父 | ５０ | 同上 | 〇〇会社営業部 |
| 瑞穂　花子 | 母 | ４８ | 同上 | △△会社経理部 |
| 瑞穂　一郎 | 兄 | ３０ | ジャカルタ市〇〇△△ | ジャカルタ市交通局 |
| 瑞穂　三郎 | 弟 | ２０ | ジャカルタ市◇◇〇〇 | インドネシア大学工学部 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 緊急時の連絡先（国内） | | |
| 氏名 | 住所 | 電話 |
| 山本　和雄 | 神奈川県横浜市〇〇区△△町１－５－６ | 044-〇〇〇－△△ |
| 関係 | 職業 | E-mail |
| 友人 | ○○建設株式会社　営業部 | abcd@docomo.ne.jp |

No.3

|  |
| --- |
| 経済状況 |
| 1．1ヶ月の平均収入額　　　６０，０００　円（①～⑤の合計） |
| 内訳 |
| ①仕送り額（月額）　　　　１０，０００　円　（仕送り者の続柄：　　父　　職業：　会社員　　　年収：　３００万円） |
| ②本人の収入額（月額）　２０，０００ 円　（アルバイトの収入　月額２０，０００　円　（職種：コンビニ店員　週３日　　） |
| ③奨学金（月額）　　　　　　２０，０００ 円（名称：　〇〇育英基金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 受給期間：　　２０１７　年　４　月～　２０１９　年　３月　） |
| ④その他収入額　月額　　１０，０００　円（内訳：　　TA 　　指導教官のアシスタント　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑤配偶者（いる場合）の収入額　　月額　　６５，０００　　円（内訳：　　ＪＡＳＳＯ奨学金　２０１６年４月～２年間） |
| 2．1ヶ月の平均支出額　　　　６０，０００　円 |
| 内訳 |
| ①家賃　月額　　　３０，０００　　円　（住居形態：　借アパート　　　広さ：　　　　　25㎡　　　　） |
| ②食費　月額　　　１５，０００　　円 |
| ③その他（交通費、通信費等の経費を具体的に記入） |
| 月額　　　１５，０００　　　円　（内訳：交通費　５，０００円、　図書費５，０００円、光熱費５，０００円　　　　） |
| 3．経済状況について、特に強調したいことがあれば、記入のこと。 |
| （なぜ、奨学金が必要かについて、ご実家の経済状況や、日頃の生活状況等について記入してください） |
|  |

|  |
| --- |
| 授業料等の状況 |
| 1．授業料　年額　　　５３５，８００　　　円 |
|  |
| 2．その他 （大学所定の納付金等）　年額　　１００，０００　　円 |
|  |
| 3．授業料の減免（該当するものに○印を付すこと） |
| ①受けている（全額、半額、 ％） |
| ②受けていない |
| ③申請している（全額、半額 ％） |
|  |
| 4．授業料等の納付方法（該当するものに○印を付し、授業料等の金額と一致すること） |
| ①全額仕送り：授業料等仕送り額（年額）　６３５，８００　円（仕送り者との続柄：　父　　　職業：　会社員　　　） |
| ②一部仕送り：授業料等仕送り額（年額）　　　　　　　　　円（仕送り者との続柄：　　　　職業：　　　　） |
| ③全額自己負担：自己負担額（年額）　　　　　　　　　　　円 |
| ④一部自己負担：自己負担額（年額）　　　　　　　　　　　円 |

|  |
| --- |
| 他の奨学団体等への応募状況（該当するものに○印を付すこと） |
| ①応募していない |
| ②応募している（応募中、応募予定） ※②の場合は、次の各項目を記入のこと |
| 団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　月額：　　　　　　　　　　円、　採用決定時期　　　　　年　　　月　　　日 |
| 受給期間(西暦) 　 年 月 ～ 　 年 月 |

No.4

|  |
| --- |
| 将来の計画　：　日本もしくは母国、その他の国での進学または就職（職種）の希望・予定など |
| ①　現在、日本の大学で学んでいることが自分の将来にとってどのように役に立つのか、   1. 卒業後は、どこの国（日本あるいは母国など）で、どのような組織（大学・企業・国際団体など）   に就職し、どのような仕事がしたいのか、  ③　特に国際交流の観点からは、この留学がどのように役に立つのか  　　　　　　等について記入してください |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 母国の連絡先 | | | |
| 氏名 | 続柄 | 住所 | 電話 |
| 瑞穂　富士夫 | 父 | インドネシアジャカルタ市○○△△ | ○○―△△△△ |

|  |
| --- |
| 自己紹介　：　自分の性格、趣味、特技、当財団に応募する理由など |
| 1. 自分の性格（長所など）・趣味、特技など、自己アピールすべき点について記入してください 2. どこでこの財団のことを知り、なぜこの財団の奨学金に応募したのか、その理由を   記入してください |

以上のとおり記載事項に相違ありません。

私は、２０２１度貴法人の奨学生募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として選考していただきたく申請いたします。

公益財団法人　みずほ国際交流奨学財団

理事長　殿

申請年月日 ２０２１ 年　５ 月 １ 日

申請者署名 瑞穂　太郎（サイン）